

これこそ、
**「ストリート
アート!？」**



いつかこの「球体」は、転がり始める? ▼

▲動きを止められてしまったリスたち...

▼子どもじゃなくても、びよびよん、したくなる♪



だから、アチコチ歩いて、見つけたら触ったりして、そのカタチや風合いを楽しんでください。

比治山の「道ばた」は、おもしろい!!



えっ、ボルダリング!?! ▼

▲ハート型だけど、左右から押されて、苦しそう...

加藤友三郎銅像建設由来碑。戦争中の金属類回収令で碑文が書かれた銅板が回収され、このような姿に。▼



リアルな風景が
そのまま画面に!?

つまり、究極の
「風景画」

見つけて撮って、
ドキドキする



誰かの仕わざ?



▲そうめんしほり

もしかして小人のおうち?? ▶

▲吸い込まれそう...なブラックホール!?



よく見てください!
手のような芽が生えています。

自然のいたづら。

いろんなところに
「気になる木」
発見!!



こ～んなに曲がっています!!



途中で途切れてる!?! ▲

こちらには
「気になる階段」



実は、その行き先は...?
登ってみれば現代美術館がのぞける、という仕掛け。

もしかして
「116跡、R-16」



▲こんなところで、足跡発見!!

比治山大生が、比治山をおもしろくガイドする

比治山“NEW”門

ドキドキ編



きつと、何かが見つかる

「比治山」は、
広島駅や市内中心部から 実は近いんです。



*電車やバスを使って、「ふもと」までアクセス!!
(路面電車: 広島駅から「比治山下」下車 バス: 広島駅・八丁堀から「段原中央」下車)
*めいぶる一歩(ひろしま観光ループバス)の「オレンジルート」を利用すれば、バスで「山の上」まで行けます!! (「現代美術館前」下車)

比治山“NEW”門とは...

「比治山大生が比治山をよく知らないのは、いかがなもの?」と反省した学生5名による、比治山の新しい楽しみ方の提案です。自分たちの視点や体験を基本に比治山の魅力を探り、(生気ですが)常識にとらわれない、(さらに生気ですが)今までにはない「比治山案内」を作成しました。「へえ!」とか「ふ～ん」と感じてもらうことが、入門の第一歩です。

『ぼーっと』が出来る元氣。
『ぼーっと』する勇氣。



ムーアの広場。ここから京橋川や平和大通りが望めます。

いつもなら忙しく過ぎていく時間が、私の中をゆっくりと流れていく。日が暮れるまでの2時間。何もしないで、じっとしている自分にドキドキしている、私が出た。

いつもとは、
すしちがう
自分に、どきどき
します。



早速整爾(はやみせい)像台座の裏側に静かな森が広がっています。



誘われて。
ちがう空気に包まれる。

地面をおおう落葉のうえをフカフカ歩く。その久しぶりの感覚にドキドキする。道から少し入っただけなのに、密度の濃い空気が私を待っている。もう少し奥へ、行ってみようかな…。



リアルな自分を取りもどす。
触れてみる。

別に、何かを感じよう、というわけではなく、ただ、バーチャルな世界にはない、手触りを取りもどしにやってきます。でも、向き合っていると、何か伝わってくることも…。

ムーアの広場のシンボル「アーチ」。右上は御便殿広場でいちばん「パワー」を感じる木です。



『女の子』にかえる。
『男の子』にかえる。

思い切って、手を伸ばす。友だちは、きゅうくつなすべり台に夢中になっている。誰もいない、昼下がり。すこしだけ軽くなった自分が、あの頃のように弾んでいた。



遊具広場。ロケットや飛行機の形の遊具もあり、よく子どもたちが遊んでいます。